

Title	2017年度三田図書館・情報学会会告
Sub Title	2017 report
Author	
Publisher	三田図書館・情報学会
Publication year	2018
Jtitle	Library and information science No.79 (2018.) ,p.159- 160
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00003152-00000079-0159

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2017年度 三田図書館・情報学会会告

[1] 運営委員会の開催

日時：2017年6月2日（木）18:00～20:10

出席者：安形麻理，池谷のぞみ，上田修一，岸田和明，倉田敬子，酒井由紀子，高山正也，谷口祥一，根本彰，武者小路信和（五十音順）

監事：汐崎順子

オブザーバー：松本直樹

【2016年度事業報告】

1. 編集委員会報告

学会誌（No. 75, No. 76）の刊行，学会賞の選考，編集状況について，岸田編集委員長から報告がなされた。

2. プログラム委員会報告

2016年度月例会，研究大会について，谷口プログラム委員長から報告がなされた。

3. 研究助成報告

2016年度の研究助成について，岸田学会事務局から報告がなされた。2014年度助成の3件のうち，1件は2016年度中に投稿があった。遅れて投稿（2017年4月11日）があったものが1件，未投稿が1件あるとの報告がなされた。

4. 2016年度決算報告（一般会計，特別会計）

岸田学会事務局から決算に関する報告がなされた。汐崎監事から2016年度決算に関して適正になされていることが報告された。さらに倉田会長から学会会計の適正化の一環でお願いしていた会計事務所の監査により，適切に会計処理されているという結果についての報告がなされた。なお，前年度の指摘から学会誌の在庫は資産とみなされるため抱えないようにし，書店は機関会員に移行している。コピー機もリース期間が終わり次第，契約を終了する旨が報告された。

【2017年度事業計画】

1. 編集委員会事業

岸田委員長から説明がなされた。

・Library and Information Science No. 77 を2017年6月，No. 78 を12月に刊行する。

・2017年度の学会賞の選考をNo. 76, No. 77（刊行予定）掲載の原著論文8編を対象として編集委員会で行う。

これらは，担当編集委員体制（10名）を継続することにより実施する。併せて，編集プロセスにおけるセキュリティ，EBSCO採録への契約条件，投稿論文ページ数の増加への対策などに対しての検討を進める。

2. 2017年度プログラム委員会事業

谷口委員長から説明がなされた。

・今年度は従来の体制とするが，一年かけて今後の体制について検討する。

・研究大会は10月7日（土）に三田キャンパス東館 G-SEC Lab で開催する（文学部との共催）。昨年と同様の方式でベストプレゼンテーション賞の投票を行う。橋本孝先生記念講演は今年度開催せずに，その位置付けを検討する。

・月例会は，171～174回まで4回開催とする。

3. 三田図書館・情報学会研究助成について

岸田学会事務局より研究助成に関する過去の実績について説明がなされ，今年度も募集することが提案された。

4. 将来構想ワーキンググループ

倉田氏会長より，将来構想ワーキンググループ設置の説明がなされた。学会誌の刊行体制，研究大会のあり方，学会の財政健全化について上田修一，田村俊作両運営委員を中心として1年かけて検討していく。会長は議論に参加し，適宜，各委員会委員長に対しても参加を要請する予定である。

【2017年度予算案】

岸田学会事務局から説明がなされ、2017年度の事業計画および予算案が承認された。

【その他】

1. 委員の交代

- ・運営委員新任 松本直樹氏
- ・編集委員退任 萩原幸子氏
- ・編集委員新任 松本直樹氏

・プログラム委員退任 市古みどり氏、橋詰秋子氏

・プログラム委員新任 森嶋桃子氏

・事務局新任 松本直樹氏

2. 会員の異動と会費滞納会員への対応

学会費長期滞納者14名の除名について、岸田学会事務局から説明がなされた。